

事後評価調書

I 事業概要																	
事業名	農業農村整備事業（農村活性化住環境整備事業）																
地区名	みはま地区																
事業箇所	知多郡美浜町																
事業のあらまし	<p>本地区は、知多半島の南部、美浜町のほぼ中央に位置し、丘陵部の水田地帯です。これまで農地の基盤整備が行われておらず、区画は狭小かつ不整形、用水は田越し、農道も狭いため大型機械の導入も困難で、営農に支障をきたしていた。</p> <p>こうした状況を改善するために、農地の区画拡大や用排水路・農道の整備など農業生産基盤の整備を行う農村活性化住環境整備事業を平成12年度から実施し、平成21年度に完了した。</p>																
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>農地の区画を30a以上に拡大し、用排水路・農道を整備することにより、生産性の向上を図るとともに、併せて分家用地の創設や水辺環境の整備を行い、農村生活環境の向上を図る。</p> <p>【副次目標】</p> <p>なし</p>																
事業費	事業費	内訳															
	15.2億円	■工事費 12.4億円、■用補費 0.02億円、■その他 2.8億円															
事業期間	採択年度	平成12年度	着工年度	平成12年度	完成年度 平成21年度												
事業内容	<p>区画整理 42.7ha、用水路10.9km、排水路7.4km、農道9.8km</p> <p>分家用地創設 0.6ha、水辺環境整備（せせらぎ水路）0.5km</p>																
II 評価																	
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>大型機械の導入に対応する農地の区画拡大、用水路のパイプライン化により、労働時間が短縮され、農業生産性の向上が図られた。</p> <p>排水路の整備により、排水不良が解消された。</p>															
		水田区画の面積別構成割合															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区画面積</th> <th>30a未満</th> <th>30a以上50a未満</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施前(H12)</td> <td>39.5ha (100%)</td> <td>—</td> <td>39.5ha (100%)</td> </tr> <tr> <td>現在(H25)</td> <td>7.0ha (18%)</td> <td>32.5ha (82%)</td> <td>39.5ha (100%)</td> </tr> </tbody> </table>				区画面積	30a未満	30a以上50a未満	合計	実施前(H12)	39.5ha (100%)	—	39.5ha (100%)	現在(H25)	7.0ha (18%)	32.5ha (82%)	39.5ha (100%)
	区画面積	30a未満	30a以上50a未満	合計													
	実施前(H12)	39.5ha (100%)	—	39.5ha (100%)													
現在(H25)	7.0ha (18%)	32.5ha (82%)	39.5ha (100%)														
	畑区画の面積別構成割合																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区画面積</th> <th>30a未満</th> <th>30a以上50a未満</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施前(H12)</td> <td>3.2ha (100%)</td> <td>—</td> <td>3.2ha (100%)</td> </tr> <tr> <td>現在(H25)</td> <td>0.2ha (6%)</td> <td>3.0ha (94%)</td> <td>3.2ha (100%)</td> </tr> </tbody> </table>				区画面積	30a未満	30a以上50a未満	合計	実施前(H12)	3.2ha (100%)	—	3.2ha (100%)	現在(H25)	0.2ha (6%)	3.0ha (94%)	3.2ha (100%)	
区画面積	30a未満	30a以上50a未満	合計														
実施前(H12)	3.2ha (100%)	—	3.2ha (100%)														
現在(H25)	0.2ha (6%)	3.0ha (94%)	3.2ha (100%)														
	労働時間 (10a当たり)																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施前(H12)</th> <th>計画(H21)</th> <th>現在(H25)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水稻</td> <td>91hr</td> <td>15hr</td> <td>15.1hr</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(地元聞き取り)</p>				区分	実施前(H12)	計画(H21)	現在(H25)	備考	水稻	91hr	15hr	15.1hr				
区分	実施前(H12)	計画(H21)	現在(H25)	備考													
水稻	91hr	15hr	15.1hr														

①事業目標の達成状況	<p>主要作物の作付面積（輪換耕地）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>実施前(H12)</th> <th>計画(H21)</th> <th>現在(H25)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水稲</td> <td>30ha</td> <td>30ha</td> <td>40ha</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ソルゴー</td> <td>10ha</td> <td>10ha</td> <td>0ha</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>主要作物の作付面積（畑）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>実施前(H12)</th> <th>計画(H21)</th> <th>現在(H25)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スイートコーン</td> <td>3ha</td> <td>3ha</td> <td>3ha</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>また、水辺環境整備の「せせらぎ水路」は、地元住民が周辺に植栽する取り組みが行われている。</p> <p>【達成状況に対する評価】 労働時間が概ね計画どおり短縮していることから、農業生産基盤整備の目標は達成できた。 また、分家用地の創設と水辺環境の整備は、農村生活環境の向上を図っていることから、目標は達成できた。</p>	区 分	実施前(H12)	計画(H21)	現在(H25)	備 考	水稲	30ha	30ha	40ha		ソルゴー	10ha	10ha	0ha		区 分	実施前(H12)	計画(H21)	現在(H25)	備 考	スイートコーン	3ha	3ha	3ha																
	区 分	実施前(H12)	計画(H21)	現在(H25)	備 考																																				
水稲	30ha	30ha	40ha																																						
ソルゴー	10ha	10ha	0ha																																						
区 分	実施前(H12)	計画(H21)	現在(H25)	備 考																																					
スイートコーン	3ha	3ha	3ha																																						
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】 なし</p> <p>【達成状況に対する評価】 なし</p>																																								
②事業効果の発現状況	<p>【費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>事業採択時</th> <th>計画(H21)</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">事業期間</td> <td>H12～H19(8年間)</td> <td>H12～H21(10年間)</td> <td>H12～H21(10年間)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">事業費 (億円)</td> <td>工事費</td> <td>14.2</td> <td>12.4</td> <td>12.4</td> </tr> <tr> <td>用地補償費</td> <td>0.0</td> <td>0.02</td> <td>0.02</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2.9</td> <td>2.8</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17.1</td> <td>15.2</td> <td>15.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">効果の算定要因</td> <td>水稲労働時間</td> <td>(91hr/10a)</td> <td>15hr/10a</td> <td>15.1hr/10a</td> </tr> <tr> <td>水稲単収</td> <td>(487kg/10a)</td> <td>525kg/10a</td> <td>531kg/10a</td> </tr> <tr> <td>スイートコーン単収</td> <td>(847kg/10a)</td> <td>1,268kg/10a</td> <td>987kg/10a</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・効果の算定要因の事業採択時の（ ）書きは、事業実施前の値。 ・効果の算定要因の「水稲労働時間」の実績は、地元聞き取り(H25)による。 ・効果の算定要因の「水稲単収」、「スイートコーン単収」は、愛知県農林水産統計年報による。 <p>【事業期間に対する評価】 事業期間を2年延長したが、事業効果への影響は問題ない。</p> <p>【事業費に対する評価】 事業計画内容を精査し、当初計画の事業費以下に抑えることができた。</p> <p>【効果の算定要因に対する評価】 主要作物である水稲の労働時間の短縮と平均単収の増加は、ほぼ計画どおりになっている。</p>			事業採択時	計画(H21)	実績	事業期間		H12～H19(8年間)	H12～H21(10年間)	H12～H21(10年間)	事業費 (億円)	工事費	14.2	12.4	12.4	用地補償費	0.0	0.02	0.02	その他	2.9	2.8	2.8	合計	17.1	15.2	15.2	効果の算定要因	水稲労働時間	(91hr/10a)	15hr/10a	15.1hr/10a	水稲単収	(487kg/10a)	525kg/10a	531kg/10a	スイートコーン単収	(847kg/10a)	1,268kg/10a	987kg/10a
			事業採択時	計画(H21)	実績																																				
事業期間		H12～H19(8年間)	H12～H21(10年間)	H12～H21(10年間)																																					
事業費 (億円)	工事費	14.2	12.4	12.4																																					
	用地補償費	0.0	0.02	0.02																																					
	その他	2.9	2.8	2.8																																					
	合計	17.1	15.2	15.2																																					
効果の算定要因	水稲労働時間	(91hr/10a)	15hr/10a	15.1hr/10a																																					
	水稲単収	(487kg/10a)	525kg/10a	531kg/10a																																					
	スイートコーン単収	(847kg/10a)	1,268kg/10a	987kg/10a																																					
③事業実施による環境の変化	<p>本事業は既存の農地を区画整理したもので、新たな造成を伴わないことから自然環境や生活居住環境へのマイナスの影響はない。</p>																																								

Ⅲ 対応方針（案）	
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画どおり達成されているため、今後の事後評価は不要である。
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画どおり達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項	区画整理を行う事業を実施する際は、虫喰い的な土地利用の防止も重要な役割を果たしており、農家の意見を反映し、分家などの非農用地を検討することで、営農の集約化が図られる。
Ⅳ 事業評価監視委員会の意見	
みはま地区の対応方針（案）〔改善措置等の必要なし〕を了承する。	
Ⅴ 対応方針	
改善措置等の必要なし	